

よくある勘違いコーナー

質問 ⑤

追突事故で、むち打ち症になることが多いのはなぜ？



(回答)

実際には、事故による精神的ストレスが原因で起こります。

追突事故で有名なむち打ち症ですが、正式には「頸椎捻挫」という病名です。これは、鞭を打ったように、頸がいきなり前後にガクッと揺れ、首の関節を痛めるのが原因と言われています。しかし、実際には事故による精神的ストレスが原因です。**事故の大きさと症状の強さは関係ありません。**ストレスによって、僧帽筋や胸鎖乳突筋などが緊張し、それが**周囲にある自律神経症状**を引き起こし、頭痛、吐き気、めまいなどを引き起こし、しいては慢性的な肩こりの原因にもなります。受傷当日より翌日以降に症状が増悪するのは、自律神経を介するために、時間を要するからです。